

○富士川水系広瀬ダムにおいて、最大1時間雨量28mm、最大流入量228.57m³/sを記録しました。
 ○今回の洪水期間中において、最大約382万m³ (25mプールで約10,600杯分) の水を貯留し下流の洪水被害の軽減を図りました。
 ○ダム下流の新隼橋地点 (山梨市牧丘町付近) では、約0.25mの水位を低減させる効果があったものと推測されます。

